

専門研修「高齢者保健福祉」

【実施日】	5月21日(水)、22日(木)
【受講決定者数】	58名
【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none">・少子高齢化が進む中で支援体制の整備や人材不足など多くの問題があることを改めて実感しました。誰もが安心して老後を迎えられる社会づくりが重要だと感じました。・認知症を理解すること、その人と向き合う大切さを学びました。何より認知症を持つ家族のことも理解してあげることが大切だと学びました。・成年後見制度についてまったく知らなかったため、初歩的な部分から説明していただき理解することが出来ました。・平均寿命が伸びている一方で、健康寿命が昔から大きな変化がないということを知らなかったため、フレイル予防をする重要性を学びました。・虐待者の支援も必要という点は衝撃的でしたが、虐待者支援することで解決に向かう例を聞き、それが地域皆の希望の道筋になると感じました。